

【東京都立産業技術高等専門学校からのお知らせ】

*****令和3年度 社会人向け公開講座「医工連携リカレント講座」受講受付開始！*****

AI技術と日本が誇る中小企業の「ものづくり技術」を連携させ、医療機器産業でのイノベーションに繋がられるよう、中小企業の技術者向けのリカレント教育を実施します。今年度はプレ講座として次の6講座を行います。

- ◇ 健康長寿と介護予防
- ◇ 健康維持と認知症予防
- ◇ 医療福祉に関わる生体計測技術
- ◇ 医療技術者のためのAI入門講座
- ◇ 医療技術者のためのAI応用講座
- ◇ 薬機法の基礎

医療機器関連分野に携わっている方、これから新分野に挑戦してみたい技術者の方の参加をお待ちしています！

▶今年度はプレ講座として“無料”で受講していただけます。

▶各講座の開催日一週間前まで『先着順』で受け付けます。(定員16名になり次第〆切)

▶2つの会場「東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス (〒116-8523 東京都荒川区南千住 8-17-1)」と「東京都立大学 秋葉原サテライトキャンパス (〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 12階)」で行います。どちらのキャンパスも駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

▶新型コロナウイルス感染予防を講じて開講しますが、状況によってはオンラインで実施する場合がございます。

<講座紹介>

■①「健康長寿と介護予防」 ②「健康維持と認知症予防」

日 時：令和3年12月5日(日) ①14時～15時30分 ②15時45分～17時15分

会 場：東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス

講 師：①河合恒氏(東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム)

②桜井良太氏(東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム)

概 要：①健康長寿のためには疾病予防だけではなく、加齢による足腰の虚弱化や食べる機能の低下などの生活機能低下を予防することが重要です。加齢による生活機能低下は老年症候群やフレイルと呼ばれます。本講義ではこれらの評価や対処について学習します。

②健康寿命の延伸には、他者との関わり合いを基礎とする「社会参加」と、体をイキイキとした状態にするための「習慣的な運動」が大きな役割を果たしている可能性が明らかになってきました。本講演では、この「社会参加」と「習慣的な運動」に着目して、無理なく効果的な健康維持の方法、とりわけ認知症予防について理解を深めていきます。

■「医療福祉に関わる生体計測技術」

日 時：令和3年12月11日(土) 18時～20時

会 場：東京都立大学 秋葉原サテライトキャンパス

講 師：田村俊世氏(早稲田大学次世代ロボット研究機構 客員研究員)

概 要：高齢者、障害者の生活の質を向上する様々な健康管理機器・介護機器を紹介するとともに、今後実用化が期待される支援技術についても紹介します。また、支援技術開発の基礎知識と

して高齢者・障害者の身体特機能、心理・認知機能について学びます。主な内容は、様々な健康管理・身体機能・心理機能支援機器の紹介と IoT、AI、ロボットなどを用いた未来の支援機器開発状況等です。

■「医療技術者のための AI 入門講座」

日 時：令和3年12月18日（土）15時～18時

会 場：東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス

講 師：大田黒紘之氏（株式会社 ABEJA AI プロダクト事業部 基盤プロダクト・技術戦略グループ マネージャー）

概 要：まず AI に関わる基礎知識を学び、AI と呼ばれているパラダイムの全体感、特に「機械学習」と呼ばれる研究開発領域について深堀します。主要な機械学習モデルの説明とコンピューターがデータを学習する為に必要なリソースやプロセスについて説明します。実際に演習室のマシンを使い、画像処理領域の主要な問題（例：画像分類、画像検出、セグメンテーション）について機械学習を使い、解決を体験します。最後に全体のまとめを行います。

■「薬機法の基礎」

日 時：令和4年1月8日（土）14時～16時

会 場：東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス

講 師：倉田優氏（株式会社ライズアップ 代表取締役）

概 要：医療機器開発や製品化には様々な法規制があります。医療機器メーカーとして製品開発を行うための、会社組織に求められる規制と個々の製品に求められる規制。これらの薬機法をはじめとした法規制やルールを学び、今後の事業活動への足がかりとなる講義です。

■「医療技術者のための AI 応用講座」

日 時：令和4年1月15日（土）14時～17時

会 場：東京都立大学 秋葉原サテライトキャンパス

講 師：舟橋毅氏（一般社団法人日本画像医療システム工業会産業戦略室 専任部長）

概 要：第三世代の人工知能の社会実装が多様な方面で進みつつあります。医療分野においても学術研究だけではなく、予防・検査・診断・治療・予後などの場面での社会実装が進んでいます。本講義では、医療分野における人工知能の実用化状況、医療分野での人工知能を含む医療機器プログラムの製品化についての考え方、社会実装＝製品化のためのポイントや課題などについて説明します。

<お申し込み方法>

以下の URL より、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

先着順での受付ですので、ご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。

[受付はこちらから](#)

<本件についての問い合わせ先>

メールにてお問い合わせください。

✉ kyomugakusei_a@jmj.tmu.ac.jp

東京都立産業技術高等専門学校 医工連携リカレント講座担当宛て